

全日本墓園協会会報



新年のご挨拶

公益社団法人 全日本墓園協会
理事長 吉田 奉文

平成30年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

わが国の景気は、本年も緩やかな景気回復基調が続くと報じられておりますが、横這いのまま推移している消費についても、本年は力強さを取り戻すことを念じております。

さて、少子高齢化や墓地や葬送・祭祀に対する考え方が多様化しており、また、これからは2025年問題と呼ばれる超高齢化社会を迎えます。加えて、平成24年4月に施行された第二次地方分権一括法により、都道府県知事が有していた墓地の経営許可権限が、800もの数にのぼる市長又は区長の権限に移管された影響が、いよいよ現実のものとして顕在化しつつあることから、墓園事業者が直面する課題も、地方ごとに様々な色合いを呈してきたように思います。

こうした要因もあって、ここ数年、「墓地管理講習会」は、地方公共団体を中心に、会場の収容能力を超える200名以上の受講希望者があり、昨年もお断りをしなければならない状況でした。そこで、第30回を迎える本年は、より収容能力のある会場を確保し、受講者のニーズに対応してまいります。

また、昨年11回目となった「墓地管理士通信教育」は、累計で500名を超える資格認定者を送り出し、日常業務に活用していただいております。

さらに、地方自治体からの業務受託については、墓地需要算定や墓地計画策定等を通して、社会的課題の解決への提案を行っています。

以上のような事業について、本年もなお一層の充実を図ってまいりたいと考えております。引き続き、皆さま方の積極的なご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆さまにとって、実りある一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭所感



厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課長

竹林 経治

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を心よりお祝い申し上げます。

皆様におかれましては、日頃から墓地経営に関する我が国唯一の公益社団法人として、墓地行政の円滑かつ適正な実施にご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

昭和 23 年に墓地、埋葬等に関する法律が施行され、本年で 70 年という節目の年となります。その間、都市化や家族形態の変化はもとより、急速な少子高齢化、人口減少の進展等によって墓地の承継者確保が難しくなるほか、樹木葬や散骨などの新たな葬法への関心が高まるなど、国民の意識面も含めて、墓地等を取り巻く環境も変化してきています。

厚生労働省としても、こうした墓地等をめぐる状況を踏まえながら、本年も、地方公共団体や関係機関との連携のもと、墓地等の管理及び埋葬等が国民の宗教的感情に適合するとともに、公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障が生じないよう、行政を進めてまいりたいと存じます。

墓地経営には、持続性を担保する経営の安定はもとより、高い倫理性が求められます。墓地経営を担う皆様におかれても、引き続き、墓地行政へのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、本年の皆様方の一層のご活躍、ご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成29年はこのような事業を行いました

1. 会議・運営等

[理事会・総会]

2月27日(月)第14回理事会 11:55~13:15 (於・法曹会館)

- 議 題 第1号議案 平成28年度収支予算補正に関する事項
第2号議案 本協会の事務局人事に関する事項
第3号議案 平成29年度事業計画書及び収支予算書に関する事項
第4号議案 顧問に関する事項
第5号議案 墓地管理士資格更新手続きに関する事項
報告事項 業務執行状況について

4月28日(金)第15回理事会 12:00~12:55 (於・法曹会館)

- 議 題 第1号議案 平成28年度事業報告書に関する事項
第2号議案 平成28年度計算書類及び付属明細書並びに財産目録に関する事項
第3号議案 通常総会の開催に関する事項
第4号議案 その他に関する事項(会員の入・退会について)
報告事項 業務執行状況について

5月22日(月)第7回通常総会 13:15~14:20 (於・法曹会館)

- 議 題 第1号議案 平成28年度事業報告書に関する事項(決議事案)
第2号議案 平成28年度計算書類及び付属明細書並びに財産目録に関する事項(決議議案)
第3号議案 平成29年度事業計画書及び収支予算書に関する事項(報告事案)
第4号議案 役員に関する事項(決議事項及び報告事項)
第5号議案 墓地管理士資格更新手続きに関する事項(報告事案)



第7回総会全風景



ご挨拶をいただいた塚野企画官

〔その他の会議、運営等〕

- 5月22日 第33回墓園事業功労者表彰式（詳細8頁）
11月7日 第8回墓地問題意見交換会 於 公益財団法人青葉園

〔刊行物の発行〕

- 1月15日 「協会報第39号」の発行・配布
1月15日 「AJCA ニュース第37号」の発行・配布
5月22日 「協会会員霊園現況表」の発行・配布

2. 公益目的事業

〔講習会・通信教育〕

- 4月初旬～8月末 第11回墓地管理士通信教育実施（詳細7頁）
10月22日～25日 第29回墓地管理講習会開催（詳細6頁）

〔委員会等への出席〕

「二宮町墓地等の経営許可権限移譲可能性検討委員会」

- ①目的 神奈川県二宮町の墓地等の経営許可権限移譲について調査・研究する
②委員 当協会より横田主任研究員が出席
③開催状況 平成28年5月20日～平成29年6月29日

「船橋市墓地等基本方針検討委員会」

- ①目的 千葉県船橋市の将来的な墓地の普及のあり方の方向付けを図るため基本方針を策定する
②委員 当協会より横田主任研究員が出席
③開催状況 平成29年8月10日～平成30年2月（予定）

「浦安市墓地公園運営審議会」

- ①目的 千葉県浦安市の新たに墓地公園で供用を開始する小型芝生墓所及び複合霊廟の申請資格等に関する事項を審議する
②委員 当協会より村上事務局長が出席
③開催状況 平成29年9月25日～平成30年5月下旬

〔講習会・講演会への講師等の派遣〕

- 7月31日 「火葬場指定管理者セミナー」（「墓理法と火葬場の経営」）
主催：特定非営利活動法人日本環境斎苑協会
講師：当協会横田主任研究員が担当
8月22日 「火葬場管理者研修会」（「火葬関連法規」「火葬場と都市計画」）
主催：特定非営利活動法人日本環境斎苑協会
講師：当協会横田主任研究員が担当
10月31日 「川越市佛教会研修会」（墓地の多様化について）
主催：埼玉県川越市佛教会
講師：当協会横田主任研究員が担当

〔受託業務〕

- ①件名 「前橋市新たな墓地計画策定業務」
- ②依頼元 群馬県前橋市
- ③期間 平成29年4月1日より平成30年3月31日（予定）

〔厚生労働科学研究費補助金事業〕

3月31日 「平成28年度厚生労働科学研究費補助金事業（健康安全・危機管理対策総合研究事業）」完了

研究課題名 「各地方公共団体における墓地経営に関する情報共有のあり方に関する研究」

研究報告書は会員並びに各地方自治体他関係部署に送付。また、本研究において提案した、各地方公共団体によって共用される情報の利活用のためのデータベース構築の一環として、墓地等に係る500余りのFAQ候補から活用度の高いものを選定し、試験的に、当協会のWEBサイトに設置した。
(詳細は 9頁「協会だより」に掲載)

〔その他〕

- (1) 10月23日未明の超大型台風21号の被災会員に災害見舞金を送金。
- (2) 12月7日 第2回行政庁（内閣府）による立入検査受査

第29回厚生労働省後援「墓地管理講習会」の開催

(平成29年10月23日～25日)

平成29年10月23日～25日の3日間、日本建築学会 建築会館ホールにおいて、第29回「墓地管理講習会」を開催いたしました。受講者は191名でした。

講習会申込時及び講習会終了後、受講者から、日常の業務において生じた問題や疑問など様々な質問が寄せられました。これらについては、「AJCA ニュース第38号」において「墓地等に関するQ and A」として掲載いたします。

時 間	科 目	講 師 [講師敬称省略]
1日目 [10月23日(月)] (受付開始 12:00)		
13:00～13:30	開 講 式 オリエンテーション	挨拶:(公社)全日本墓園協会 理事長:吉田奉文 来賓挨拶:厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生課長 事務局
13:30～14:30 (14:30～14:45) 14:45～15:55 (15:55～16:10) 16:10～17:30 17:30～17:40	墓 理 法 の 解 説 (休 憩) 墳 墓 の 現 代 的 役 割 - 宗 教 性 と 遺 族 ケ ア - (休 憩) 祭 祀 財 産 の 継 承 の 法 律 厚 労 科 研 費 研 究 成 果 発 表 会	厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生課 法令担当課長補佐 (株)第一生命経済研究所 主席研究員:小谷みどり 早稲田大学 名誉教授・弁護士:浦川道太郎 平成28年度研究 研究代表者:浦川道太郎
2日目 [10月24日(火)] (受付開始 9:00)		
9:20～10:40 (10:40～10:55) 10:55～12:15 (12:15～13:30) 13:30～15:05 (途中休憩5分を含む) (15:05～15:20) 15:20～16:40 墓地の管理運営に 関する相談対応	墓 地 の 使 用 権 の 法 的 性 格 (休 憩) 墓 園 の 法 律 実 務 (昼 食 休) 墓 園 の 管 理 事 務 (休 憩) 現 代 の 墓 地 問 題 (希 望 者) ～ 17:20	愛媛大学 教授:竹内康博 虎の門法律事務所 弁護士:小松初男 全日本墓園協会 理事:柴田總三郎 茨城キリスト教大学 教授:森謙二 全日本墓園協会 主任研究員:横田陸
3日目 [10月25日(水)] (受付開始 9:00)		
9:20～10:40 (10:40～10:55) 10:55～12:15 (12:15～12:30) 12:30～12:45	墓 地 行 政 の 現 状 と 課 題 (休 憩) 墓 地 の 需 要 予 測 と 計 画 (休 憩) 閉 講 式	東京都福祉保健局 統括課長代理:奥村龍一 全日本墓園協会 主任研究員:横田陸 修了証授与

本年(平成30年)の講習会も同じ要領で、10月31日(水)～11月2日(金)の3日間、JA共済ビルカンファレンスホール(永田町駅徒歩7分程度)において開催いたします。250名程度を収容できるホールですので、多数の方のご参加をお待ちしています。

受講料(テキスト代を含む)は、30,000円(協会会員 25,000円)の予定です。

また、当講習会を受講された方は、引き続き「墓地管理士通信教育」を受けることによって、当協会認定の「墓地管理士資格」を取ることができます。

平成29年は、新たに58名の「墓地管理士」が生まれました。

平成30年第12回の「墓地管理士通信教育」は、第11回の「墓地管理士通信教育」と同じ要領をもって、平成30年2月に募集開始予定です。ご参考までに、第11回の実施要領を、次頁に掲載いたします。お申し込み、お問い合わせ等は協会事務局にお願いします。

第 11 回「墓地管理士通信教育」の実施

・通信教育の目的

当協会は、霊園事業に携わる者の資質の向上と墓地の円滑かつ適正な管理、運営に資することを目的として公営、民営の墓地の管理者・職員、地方公共団体の職員及び石材業者その他の受講希望者を対象に、毎年、墓地管理講習会を開催しております。本通信教育は、墓地管理講習会の受講者を対象に、同講習会での受講経験を踏まえ、墓地運営管理に係わる、より深いかつ実務的な知識と見識を修得していただけるべく、カリキュラムを設定しております。なお、ここでいう墓地管理者とは、「墓地、埋葬等に関する法律」第 12 条に定める墓地管理者を言います。

・通信教育の内容

本通信教育は、就労しながら、「墓地、埋葬等に関する法律」を基本とする墓地の運営・管理業務に関する知識及び運営・管理の職員を統括する責任者としての適格性を修得するため、約 4 ヶ月間の通信教育を行います。

- (1) テキストは、「墓地の計画、許可などを巡る問題」「墓地の管理等に関する問題」「埋蔵・分骨・改葬などに関する問題」「使用料・管理料の徴収、滞納などに関する問題」など法律と実務について解説した全 10 章からなる「墓地問題 Q&A」を使用します。また、副教材として「墓地管理講習会テキスト」及び「逐条解説 墓地、埋葬等に関する法律」を使用します。
- (2) 受講者には、予備テストとして、3 回に分けて郵送する問題集に解答を記入して提出していただきます。提出された解答に事務局が添削・採点し、模範解答を添付して返送します。
- (3) 3 回の予備テスト終了後、本テストを実施します。採点の結果、外部委員より構成される認定委員会においてテスト結果を総合的に評価し、墓地管理士資格の認定を行います。なお、不合格となった場合は、翌年度に限り、受講料無料で再受講を認めます。
- (4) 受講料（テキスト代等を含む）は、30,000 円（協会会員 25,000 円）です。

第 11 回「墓地管理士通信教育」スケジュール

事 項	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
第 1 回予備テスト実施 ①通信教育テキスト郵送 ②全予備テスト問題集郵送 ③第 1 回予備テスト解答提出	4/1 4/1 4/28				
第 2 回予備テスト実施 ①第 1 回予備テスト模範解答郵送 ②第 2 回予備テスト解答提出		5/12	6/8		
第 3 回予備テスト実施 ①第 2 回予備テスト模範解答郵送 ②第 3 回予備テスト解答提出			6/15	7/7	
本テスト実施 ①第 3 回予備テスト模範解答郵送 ②本テスト問題郵送 ③本テスト解答郵送				7/13 7/13	8/22
資格認定委員会（資格認定審査） 認定結果通知					8/29 9/1

墓地管理資格認定委員会名簿

氏 名	所属・役職等
浦川 道太郎（委員長）	早稲田大学名誉教授・弁護士
石館 敬三	公益財団法人 東京都結核予防会 理事長
中井 一士	(元) 厚生省生活衛生局指導課長
小松 初男	虎の門法律事務所 弁護士
小谷 みどり	株式会社第一生命経済研究所 主席研究員

第 32 回「墓園事業功労者」に対する表彰



平成29年4月21日に開催された選考委員会において、厳正な選考を行った結果、今回、下記の方が墓園事業功労者として選出され、第6回通常総会終了後、表彰されました。

受賞された方々の、今後ますますのご活躍を期待いたします。

永年勤続者

	みやけ きよたかね 三宅 清種	公益財団法人 北九州霊園	理事
	ぞうだ まさたか 造田 昌孝	公益財団法人 北九州霊園	理事（元理事長）
	こばやし とおる 小林 徹	公益財団法人 富士霊園	管理事務所 業務課 係長

協会だより

●平成 28 年度厚労科研費研究に伴う「墓地の経営・管理に関する FAQ」の運用を始めました。当協会 web サイトに掲載しております。次の 10 項目、「1. 墓地の計画、許可などを巡る問題」「2. 個人墓地に関する問題」「3. 墓地の管理等に関する問題」「4. 埋蔵・分骨・改葬などを中心とした問題」「5. 使用料・管理料の徴収、滞納管理料などに関する問題」「6. 使用权の承継や失効などに関する問題」「7. 無縁墳墓（墓所区画）の取り扱いに関する問題」「8. 埋蔵委託管理型（永代供養墓）に関する問題」「9. 墓埋法の基本に関する問題」「10. 墓埋法に係わるその他の問題」に分類し、全部で 40 件ほどの Q & A を載せています。霊園の管理運営にお役立て下さい。

「墓地の経営・管理に関する FAQ」

http://www.zenbokyo.or.jp/h28kenkyu_faq/index.html

全日本墓園協会報 第40号

発行所 公益社団法人 全日本墓園協会

平成30年1月15日発行

東京都千代田区神田須田町 1-12 山萬ビル 807号

TEL 03 (5298) 3282、FAX 03 (5298) 0085

HP <http://www.zenbokyo.or.jp>

E-mail info@zenbokyo.or.jp

印刷所 有限会社 弘周プリント